

## なからぎ

217号

2017年4月

## 学際領域に交わり、新しきを共有する場に

附属図書館長 田中和博

陽春の光が満ちあふれるなか、京都学・歴彩館2階での開館がいよいよ始まります。2月13日から休館しておりましたが、引越作業も滞りなく終了しました。この間、学生、院生、そして教職員の皆様にはいろいろとご不便をお掛けしまして申し訳ありませんでした。また、僅か2ヶ月に満たない短期間のうちに、集中的な引越作業を円滑にやり遂げてくださいました関係各位に心から感謝申し上げます。

新図書館には幾つか特色があります。まず、土日も開館します。平日の夜は従前通り9時まで開館します。これにより、ご利用いただける時間が大幅に増加します。つぎに、ラーニングコモンズとしても使えるグループ研究室を4室用意しました。研究用個室も10室に増え、より使い易くなったと自負しております。図書の自動貸出機も設置しました。また、京都学・歴彩館が京都北山文化環境ゾーンに位置することから、府民の方々への一般図書の貸し出しも始めます。一般の公共図書館とは一味異なる大学図書館ならではの選書や展示を心がけていきたいと思っております。

京都学・歴彩館への引越は、単なる引越ではなく、新たな大学図書館の出発点であると位置付けております。これまでの図書館は図書や学術誌など、いわゆる紙に印刷したものを中心に収集・展示してきました。しかし、電子書籍が急速に普及してきており、今後は電子媒体の情報が主流になると思われます。学会誌などにおいても、電子ジャーナルが一般的になってきました。さらに、各種の情報がクラウド化され、共有される時代になってきました。ネット環境につながってさえいれば、自宅にいても、いろいろな検索、閲覧、印刷など、一昔前の図書館サービスに匹敵する情報が簡単に得られる時代になりました。

そのように考えてみますと、これからの時代に求められる大学図書館の役割は、研究室や自宅では出来ないことが出来る場なのかもしれません。本との出会い、情報や知識との出会いに加えて、人との出会いの場としての機能も重要な要素になるような気がします。京都府立大学の特色は、小さくても総合大学と言われるように、文理融合がし易い環境にあります。それは、教員と学生との距離や、教職員同士の距離が近いから可能なことでもあります。故きを温ね新しきを知るに加えて、学際領域に交わり新しきを共有する場、そのような役割が京都学・歴彩館へ移転した本学図書館の役割ではないかと考えています。

(たなか かずひろ：生命環境科学研究科教授)

## 「薄暗がりのなかで手を伸ばす」ように

図書館運営委員 出口 菜 摘

2017年1月20日に行われたドナルド・トランプ大統領就任式以来、ジョージ・オーウェルの『1984』がベストセラーとなっています。就任式から5日後、25日付のニューヨーク・タイムズ紙では、同書の売り上げについての記事があり、そこでは大統領顧問であるケリーアン・コンウェイの言葉が紹介されています。彼女は、就任式の参加人数が過去最高であるという虚偽報道をめぐって、それは「もうひとつの事実 (alternative facts)」だと言い放ちました。この記事も指摘するように、これは『1984』で描写される、事実をねじ曲げて現実認識をコントロールする「二重思考 (Doublethink)」や、単純化された言語である「ニュースピーク (Newspeak)」を連想させます。

また、3月8日付のワシントン・ポスト紙オンラインには、アメリカの卸売小売店コストコで、スナック菓子チートスの業務用パックと一緒に『1984』が販売されている、という記事が掲載されていました。それだけ多くの人がアメリカの現状を憂い、関心を寄せているのでしょう。ディスカウントされたトイレットペーパーや車のタイヤとともに、1949年に書かれたディストピア小説が陳列される風景は、オーウェルが描く全体主義の恐怖が近未来SFの話ではなく、すでにわたしたちの日常であることを示しているようです。政治の場での空虚な言葉や、偏った歴史認識などを考えると、この状況は太平洋をはさんだ

対岸の火事とはいえません。

平板化された世界に息苦しさを感じる時、わたしは小説に手を伸ばします。カナダの作家であるマーガレット・アトウッドが1985年に発表した『侍女の物語』*The Handmaid's Tale* は、『1984』と並ぶディストピア小説です。小説構造はやや複雑なので、ここでは内容のみを簡単に紹介します。舞台は、20世紀末から21世紀初頭、クーデターの後にアメリカに打ち立てられた宗教独裁国家ギレアデ共和国です。この国家では、厳しい言語統制や洗脳教育が行われ、特に女性は出産の道具として、食事を含めて身体が徹底的に管理されます。ギレアデ共和国では環境汚染やウィルスのために出生率が激減しており、出産が見込める女性たちは「赤いセンター」に収容され、「白人エリート」による少子化対策のために高官の家庭に配属されます。そして、3回の配属替えの間に妊娠しなければ、「コロニー」と呼ばれる「放射能汚染物質処理場」へと送られます。

物語の語り手は33歳で、家族とともにカナダへ逃亡を図る途中で捕まり、夫と娘から引き離されました。次の引用の「わたしたち」は、センターに隔離された女性たちです。

わたしたちはほとんど声をあげずにささやく方法を身につけた。小母たちに見られていないときには、わたしたちは薄暗がりのなかで手を伸ばし、離れたところにあるお互いの手

と触れ合った。(中略) お互いの口もとを見つめて理解する読唇術も覚えた。そんなふうにして、わたしたちはベッドからベッドへと、名前を伝えていったのだった。

アルマ、ジャニン、ドロレス、モイラ、ジューン。(Atwood 14)

語り手が危険を冒してまで名前を伝達する理由は、管理されている女性の名前自体が奪われているからです。拉致されてからは、彼女たちは「オブフレッド」や「オブグレン」と呼ばれます。「オブ (of)」は所有や所属を意味し、それに続くのは所有主である男性の名前です。名前だけではなく、仕事や財産、市民権が奪われ、さらに読み書きなど自由な言語使用が禁止されます。「ささやく方法」や「読唇術」を身につけるのはそのためです。彼女たちにとって名前は、アイデンティティであり、親しい人との記憶を呼び起こすための唯一の手がかりなのです。

この作品には、1980年代のアメリカの政治状況が反映されています。1980年に誕生したレーガン政権は保守的で強硬な家父長路線に回帰し、第二派フェミニズム運動に対する激しいバックラッシュが起きました。つまり、この作品で描かれている女性を取り巻く暗澹たる世界は、当時の保守勢力への批判でもあるのです。同時に、アトウッドはヒトラー政権が生まれる頃の閉塞感や、17世紀のニューイングランドの精神風土も重ねて書き込んでおり、透徹した思考に支えられたこの作品は、特定の時代や地域を超越しています。

最後に、読むたびに立ち止まる一節を引用します。

結局のところ、わたしはこの物語をあなたに聞いてもらいたい。チャンスさえあれば、あなたの物語もわたしに聞かせてほしい。もし、あなたが逃亡して、わたしたちが会えたら。(中略) なんでもいい、あなたに語りかければ、わたしは少なくともあなたを信じることになる。あなたがそこにいることを信じることになる。あなたを存在させることになる。(Atwood 279)

「あなたの物語も聞かせてほしい」と語りかけられるとき、読者は傍観者ではなく、物語の語り手と地続きであることに気がつきます。今でなくても、ずっと先、もしかしたら誰かに自分の言葉が届くかもしれない。本とはそのような切実な言葉の集積で、小説を読むとは、他者が薄暗がりのなかで伸ばした手に、こちらからも手を伸ばし触れることなのだと思います。

\* Atwood, Margaret. *The Handmaid's Tale*. London: Vintage Classics, 2010. (齊藤英治訳『侍女の物語』早川書房、2001.)

\* "George Orwell's '1984' Is Suddenly a Best-Seller" <[https://www.nytimes.com/2017/01/25/books/1984-george-orwell-donald-trump.html?\\_r=0](https://www.nytimes.com/2017/01/25/books/1984-george-orwell-donald-trump.html?_r=0)> (参照2017-3-20)

\* "Costco - yes, Costco - now stocks Orwell's '1984'" <[https://www.washingtonpost.com/entertainment/books/costco--yes-costco--now-stocks-orwells-1984/2017/03/08/36886588-0443-11e7-ad5b-d22680e18d10\\_story.html?utm\\_term=.4fb0e307773f](https://www.washingtonpost.com/entertainment/books/costco--yes-costco--now-stocks-orwells-1984/2017/03/08/36886588-0443-11e7-ad5b-d22680e18d10_story.html?utm_term=.4fb0e307773f)> (参照2017-3-20)

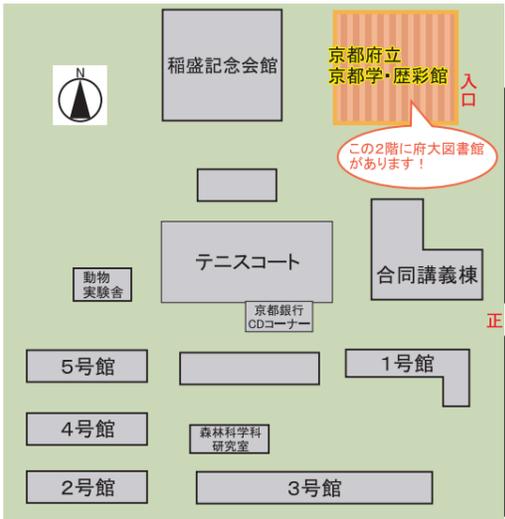
(でぐち なつみ：文学部欧米言語文化学科准教授)

---

御紹介の『1984』、『侍女の物語』は、新館オープン後に改めて御案内します。

# 新しい場所へ移転した図書館をご利用しよう!!!

みんなで



この2階に府大図書館があります!

動物実験舎、テニスコート、合同講義棟、京都銀行ODコーナー、5号館、4号館、2号館、3号館、1号館

下鴨中通り、正門

稲盛記念会館、京都府立京都学・歴史館 入口

【下鴨中通りから正面玄関】

- 開館時間: 平日9:00~21:00  
土日9:00~17:00
- 休館日: 毎月第2水曜日(前期後期の試験期除く) 祝日、年末年始

※平日17:00以降および土日には行っていないサービスもあります。ご了承ください。  
詳細は、「図書館利用案内2017(学内用)」をご覧ください。

## 利用のしかたは?

2階フロアの資料は自由に閲覧できます。バッグの持込もできます。ロッカー(100円 ただし利用後返却されます)もありますので、ご利用ください。

※貸出処理をしていない本を館外へ持ち出すと2Fフロア入口のゲート(BDS)で警告音が鳴ります。

学内書庫(地下1階)は、府大の学生さん、教職員のみ入室できるスペースです。西側カウンターの横の入退室ゲートに学生証(利用証)をかざして入室してください。地下へはバッグの持込はできませんので、ロッカーを利用してください。ロッカーに入らないものはカウンターにお預けください。

※学生証(利用カード)を忘れた時は、カウンターの職員に声をかけてください。

この建物の2階フロアは、一般の人でも自由に入ることができます。貴重品等は、個人できちんと管理してください。館内で飲食・喫煙・充電はできません。

## Webサービスを利用しよう!

図書館HPのマイライブラリは、便利な機能満載!

- ◆貸出中の本に、予約がかけられる。
- ◆借りている本のタイトルや返却期限がわかる。
- ◆返却期限の延長(但し、予約がない場合で、返却期限内1回のみ。)
- ◆学内にない図書や論文の取寄せが依頼できる。(複写料、送料等の実費は必要です)
- ◆お気に入りの登録

「図書館Webサービス申請書」(新入生の図書館からのお知らせの封筒にあり)に自分で決めたパスワードを記入し、学生証と一緒にカウンターへ提出してください。このパスワードは図書館専用です。利用者IDは、学籍番号です。在学生の申請も歓迎です。申込書はカウンターでお渡しします。

## 資料が見つからない???

カウンターで相談してください。遠慮なく職員に声をかけてください。ひよっとしたら、ちょっとした検索のコツを職員から聞いたら見つかるかもしれません。また、OPACや契約の電子ジャーナル等では見つけれなかった資料も、色々な方法で入手することができます。

## 電子ジャーナルやデータベースを使ってみよう!

電子ジャーナルは、学術雑誌が電子化されたものです。データベースは、雑誌論文や新聞記事等の各種データをまとめて検索できるツールで、用途に応じて様々なものがあります。契約タイトル等は、図書館HPの【電子ジャーナル】「データベース」「電子ブック」のページをご覧ください。OPACからタイトルを検索することもできます(一部検索できないものもあり)。

SFX(リンクリゾルバ)という、様々なデータベースを相互にリンクさせ、文献入手がスムーズにできるように支援するシステムを利用しています。OPACの検索結果から論文公開情報へ、論文データベースから、全文情報はもちろん図書館の所蔵情報へ簡単にアクセスすることができます。下記アイコンが表示されていたら、クリックしてみてください。

[Link 京都府立大学](#) [SFXへのリンク\(府大\)](#)

- ◆協定校である京都府立医科大学、京都工芸繊維大学、京都外国語大学の図書館を利用する。(貸出可。別途各図書館の利用者登録が必要)
- ◆協定校以外の大学図書館を利用する。(事前に本学図書館を通じて照会が必要)
- ◆本や論文を他館から取寄せる(費用は実費)
- ◆公共図書館を利用する。
- ◆学生希望図書としてリクエストする。

## 資料の探し方は?

資料は、図書館HPの本学蔵書検索(OPAC)にキーワードを入れて検索します。検索結果の画面で、「所在」と「請求記号」(本の背表紙のラベル)、「状況」(空白は書架にあり。貸出中は返却予定日あり)を確認してください。府大図書館内の所在は、書架横等に表示しています。

本の貸出は、学生証で行います。借りたい本と一緒にカウンターへ提出してください。自動貸出機(通常貸出及び夏休み等の長期貸出)も利用できます。返却は、開館時間中は図書館2階カウンターへお願いします。閉館時には、図書館1階の返却ポスト(歴史館1F文学部側入口横)に入れてください。

返却期限の過ぎた本がある利用者へは新たな貸出ができないので、ご注意ください。なお、検索結果には、府大図書館で所蔵している資料の他、研究室や、京都府立京都学・歴史館、京都府立医科大学附属図書館の資料も表示されますのでご注意ください。研究室で所蔵されている資料の利用については各研究室へおたずねください。府大以外の資料は、各館でご利用ください。府立医大図書館の資料の貸出は、協定校として利用できます。



2Fフロアは、資料群ごとの部屋に分かれています。特定の資料を探される際は、特に所在(資料を配架している部屋の名称)にご注意ください。

# いろいろ 新しくなりました!

## グループ研究室(旧館の共同研究室)が 4室に増えました。

- ・36人まで 1室
- ・12人まで 3室

※貸出用のプロジェクターやスクリーンを準備しています。

## 研究個室(旧館では個室)が10室に増えました。

どちらの部屋も、カウンターで予約が必要です。  
(空いていれば利用直前の予約で可)

- 利用時間
- ・平日(月～金) 9:00～20:30
  - ・土日 9:00～16:30

【グループ研究室】  
西側に窓があります。



【研究個室】



東側に窓があり、比叡山が  
一望できます!

### ○自動貸出機を導入しました。

通常の貸出(2週間、長期休暇時の長期貸出)で利用できます。  
※4年生・大学院生の特別貸出(1か月)はカウンターでの貸出になります。

### ○2Fフロア入口にBDS(Book Detection System)を導入しました。

貸出処理をしていない図書を持ち出すと、警告音が鳴ります。  
ご注意ください。

## 【B1書庫の雑誌】

電動書架です。



旧館で3か所に分かれていた  
書庫の雑誌は、和洋別に、全  
てB1書庫に配架しました!

ここに学生証(利  
用カード)をかざす  
と、ゲートが開きま  
す。エレベーターで  
B1Fへどうぞ。



西側のカウンター付近に設置。

## 利用者用のPCが増えました。

### ○府大専用のインターネット用PCが12台に 増えました。

学内LANに接続していますので、学内専用サイト  
や契約電子ジャーナル・e-bookの閲覧が可能です。  
利用の際は、カウンターで職員に声をかけて  
ください。

※一般府民の方と区別するため、ご了承ください。

### ○OPAC(蔵書検索)専用端末を設置 2階に4台、地下書庫に2台

※2階には検索結果が打ち出せるレシートプリンターも  
1台設置します。

### ○貸出用PCが10台利用できます。

研究個室やグループ研究室で利用できます。  
部屋を借りるときに、カウンターで利用申込み  
をしてください。

学内LANに接続することができます。

## 図書館をもっと知ってほしい!と願う卒業生のつぶやき

生命環境科学研究科博士前期課程環境科学専攻 (2017年3月修了) 小仲美穂

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。そして在学生の皆様は進級、おめでとうございます。新しい生活への期待を膨らませる人、前年度を振り返り、更なる目標を掲げる人…陽気な春の始まりを様々な思いで迎えていることと思います。私自身は、学生生活終了を目前に、「ああ、もっと勉強しておけばよかったなあ…。十分に知識を蓄えられたらどうか…。」などと複雑な思いでこの原稿を執筆している次第です。本は好きか嫌いかで言えば、「好き」な方ではありますが、恥ずかしながら学部時代は決して図書館をフル活用出来ていたとは言えません。というのも、頻繁に蔵書検索することも、他大学から図書を取り寄せることもせず、十分に図書館を活用していたとは言えないからです。大学院2年次に始めた図書館アルバイトの中で募らせた、「ああ学部の頃に図書館をもっと活用しておけばよかった…」という後悔を、新入生・在学生の皆さんには絶対にして欲しくありません!そこで図書館アルバイトを通じて感じた図書館のありがたさ、活用方法をお伝えできればと思います。

まず、アルバイトを始めて驚いたことは書庫には思った以上にたくさんの論文が眠っているということ。研究やレポートを進める上で既往文献の検索は重要となりますが、論文・雑誌や博士論文等の学術情報を検索できるデータベース・サービス CiNii 上で PDF の論文が手に入らないことは多々あります。そんなときに活躍するのが、図書館 Web サイトの蔵書検索 (OPAC) です。検索すると、研究に関連する論文が書庫に眠っていたりするものです。OPACでの検索を怠らない!これが図書館アルバイトを始めて最初に学んだ教訓です。また、私自身は他大学からの論文・書籍の取り寄せは結局活用しませんでした。他研究室の友人は取り寄せを活用して素晴らしい論文を完成させていました。このように OPAC で検索し、附属図書館にお目当ての論文・書籍がない場合にも、他大学か

らの取り寄せ、複写依頼が出来ます。学部時代の私は、取り寄せ・複写依頼の存在を知らない、無知な学生であったので大きな顔をしてお教えする立場にはありませんが…。

とにかく検索しても附属図書館に図書がない場合には、まずは職員さんに相談してみましょう。

もちろん書庫だけでなく、開架コーナーにもたくさんの魅力が詰まっています。開架書棚に返却図書を返す際に「あ!こんな本が、この書棚にあったんだ…」と研究で使えるような書籍に出会うことができました。ここでの気づきは、日本十進分類表 (図書の分類番号と分類) を大まかにでも理解することで、興味・関心のある書籍に出会える確率が格段に上がるということです。まずは開架コーナーをぐるっと閲覧してみましょう。閲覧を繰り返すうちに徐々に分類が把握でき、そのうち興味のある本に出会える回数が増えるはず。ちなみに、ここで偶然出会った書籍は修士研究を進める上で大いに役立ちました。図書館アルバイトに感謝です…。

京都府立大学附属図書館の規模は他の総合大学と比べると大きくはないですが、まずは図書館に来て見て回ること、そして調べてみるのが大切です。新入生の皆さんも在学生の皆さんも、まずは図書館に足を運んでみましょう。活用方法を知るためにも、新入生は図書館オリエンテーションに是非参加してみてくださいね。本を愛する素敵な職員さんたち、本と向き合う素晴らしい学生たち、そして多くの分野の書籍・論文が待っていますよ。図書館をフル活用して、後悔のない学生生活を送れることを卒業生として切に願っています。





# 5月になったら オリエンテーションを開催します！

旧館にはなかった各種機器が新規導入されました。  
2階フロアは、今までのようにぐるっと資料を通覧することができず、各部屋・コーナーに分かれています。  
1日も早く、うまくつかいこなして、快適な学生生活を！

新入生も在生も、新しい図書館ではみんなが1年生。



## カレンダー

### 開館時間

平日 9:00～ 21:00	土日 9:00～ 17:00	休館 第二水曜日 祝日
----------------------	----------------------	-------------------

平日17:00以降および土日には行っていないサービスもあります。  
ご了承ください。(詳細は「図書館利用案内2017(学内用)」をご覧ください。)

2017年4月

2017年5月

2017年6月

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
<b>4月下旬 新館オープン予定</b>								1	2	3	4	5	6				1	2	3	
							7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10
							14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17
							21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24
							28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	

★4/7(金) 春休み長期貸出返却日 新館オープンまでは、旧館の返却ポスト(旧館の西側、喫煙コーナー付近)をご利用ください。